

第2章 本市の障害者の現状

障害者数の推移 1

(1)身体障害者

①身体障害者手帳の交付状況の推移

身体障害者手帳の交付状況の推移をみると、毎年度、増加傾向にあり、平成27年度の26.964 人から令和元年度には29,799人となっています。

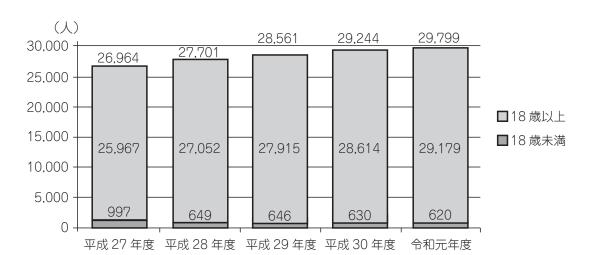


図 1-1 身体障害者手帳の交付状況

年期	年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
鱼	全 体	26,964	27,701	28,561	29,244	29,799
	18 歳未満	997	649	646	630	620
	18 歳以上	25,967	27,052	27,915	28,614	29,179



②等級別身体障害者手帳の交付状況の推移

等級別に身体障害者手帳の交付状況の推移をみると、各年度とも1級と2級で全体の5割程 度を占めています。構成割合には、ほとんど変化が見られません。

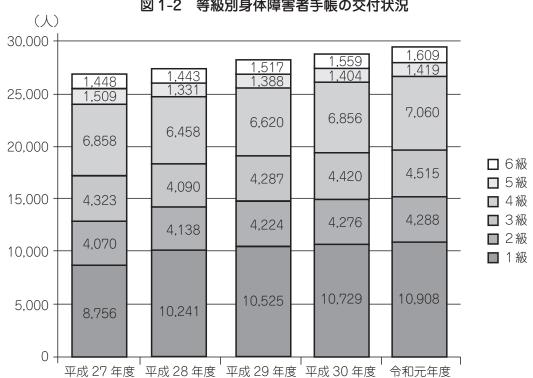


図 1-2 等級別身体障害者手帳の交付状況

年度等級	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
1 級	8,756	10,241	10,525	10,729	10,908
2 級	4,070	4,138	4,224	4,276	4,288
3 級	4,323	4,090	4,287	4,420	4,515
4 級	6,858	6,458	6,620	6,856	7,060
5 級	1,509	1,331	1,388	1,404	1,419
6級	1,448	1,443	1,517	1,559	1,609



③身体障害者手帳の交付状況(内訳)

身体障害者手帳の交付状況の内訳をみると「肢体不自由」が49.5%で最も割合が高く、次いで「心臓機能障害」が18.0%となっています。

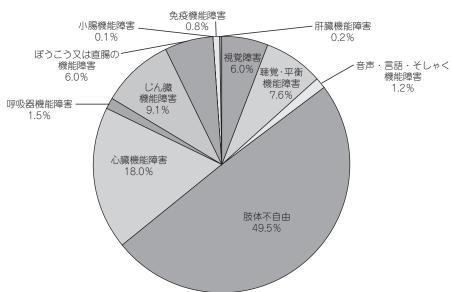


図 1-3 身体障害者手帳の交付状況(内訳) 令和元年度

	障害部位	人数(人)	構成比(%)
全	体	29,799	100.0%
	視覚障害	1,779	6.0%
	聴覚・平衡機能障害	2,265	7.6%
	音声・言語・そしゃく機能障害	372	1.2%
	肢体不自由	14,737	49.5%
	心臓機能障害	5,371	18.0%
	呼吸器機能障害	440	1.5%
	じん臓機能障害	2,715	9.1%
	ぼうこう又は直腸の機能障害	1,795	6.0%
	小腸機能障害	31	0.1%
	免疫機能障害	228	0.8%
	肝臓機能障害	66	0.2%



(2)知的障害者

①療育手帳の交付状況の推移

療育手帳の交付状況の推移をみると、毎年度、増加傾向にあり、平成27年度の6,085人から令和元年度には7,192人となっています。

また、18歳未満の比率は、全体の3割程度を占めています。

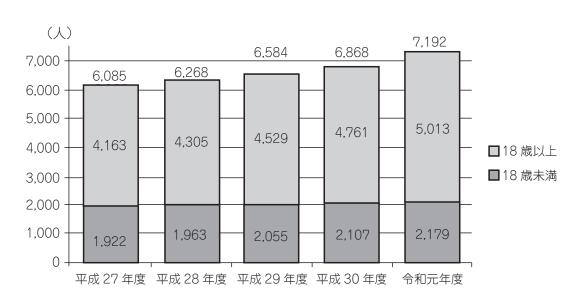


図 2-1 療育手帳の交付状況

年度年齢階層		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
至	全 体	6,085	6,268	6,584	6,868	7,192
	18 歳未満	1,922	1,963	2,055	2,107	2,179
	18 歳以上	4,163	4,305	4,529	4,761	5,013



②障害程度別療育手帳の交付状況の推移

障害程度別に療育手帳の交付状況をみると、各年度とも、重度が全体の4割程度を占めています。特に軽度が増加傾向にあります。

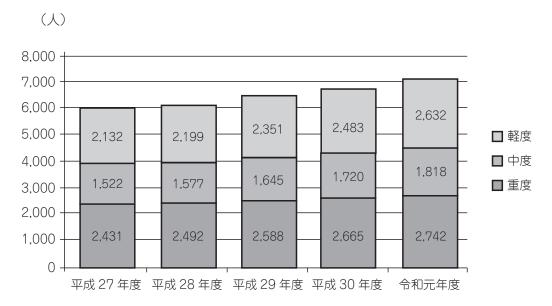


図 2-2 障害程度別療育手帳の交付状況

年度障害程度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
重度	2,431	2,492	2,588	2,665	2,742
中度	1,522	1,577	1,645	1,720	1,818
軽度	2,132	2,199	2,351	2,483	2,632



(3)精神障害者

①等級別精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

精神障害者保健福祉手帳の所持者の推移をみると、毎年度、増加傾向にあり、平成27年度の6,430人から、令和元年度には9,162人となっており、5年間で約1.4倍となっています。また、等級では2級が最も多くなっています。

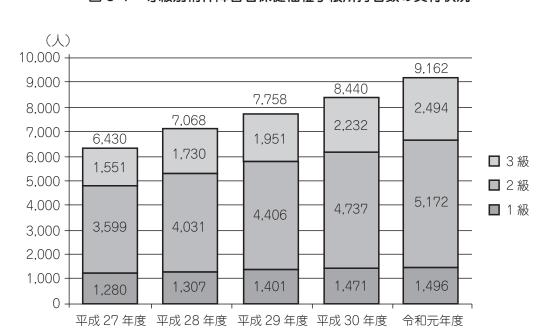


図 3-1 等級別精神障害者保健福祉手帳所持者数の交付状況

等絲	年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
全	全 体	6,430	7,068	7,758	8,440	9,162
	1 級	1,280	1,307	1,401	1,471	1,496
	2級	3,599	4,031	4,406	4,737	5,172
	3級	1,551	1,730	1,951	2,232	2,494



②精神障害者通院医療費公費負担患者数の推移

精神障害者の通院医療費公費負担患者数の推移をみると、総数では、平成 27 年度の 13,394 人から、令和元年度には 16,759 人となっています。

なお、令和元年度の内訳をみると、「うつ病等」が8,233人で最も多く、次いで「統合失調症」が4,112人となっています。

図 3-2 病名別精神障害者通院医療費公費負担患者数の推移

病名	年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
総	数	13,394	14,143	15,149	16,028	16,759
	統合失調症	3,787	3,833	3,973	4,034	4,112
	うつ病等	6,408	6,771	7,319	7,741	8,233
	脳器質性 精神障害	405	484	514	580	585
	中毒性 精神障害	259	269	292	311	315
	その他の 精神疾患	190	231	685	848	962
	知的障害	327	388	64	64	66
	人格障害	82	77	79	80	76
	精神神経症	1,003	1,062	1,080	1,132	1,177
	てんかん	729	748	838	869	905
	その他	204	280	305	369	328



2 実態調査結果

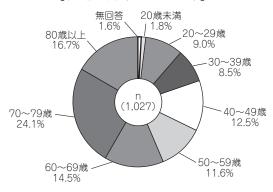
出典:「千葉市障害者計画等策定に係る実態調査報告書―障害者生活実態・意向調査―(令和2年3月)」

(1)障害者ご本人について

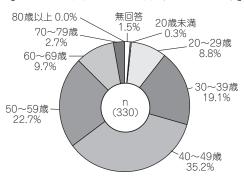
1年齢

在宅の方(18歳以上)では「70~79歳」、施設に入所している方(18歳以上)では「40~49歳」、18歳未満の方では「9~11歳」、発達障害のある方(18歳以上)では「30~39歳」、発達障害のある方(18歳未満)では「3~5歳」が最も多くなっています。

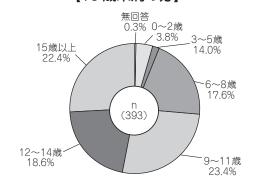
【在宅の方(18歳以上)】



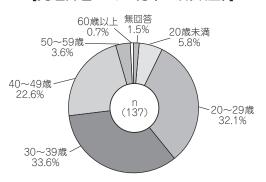
【施設に入所している方(18歳以上)】

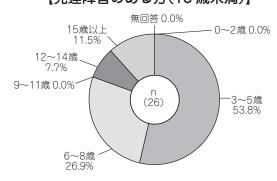


【18歳未満の方】



【発達障害のある方(18歳以上)】

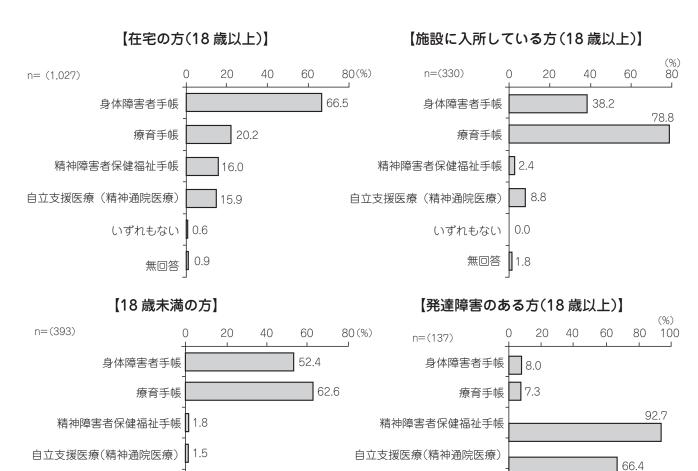






②障害の種別

在宅の方(18歳以上)では「身体障害者手帳」、施設に入所している方(18歳以上)及び18歳未満の方では「療育手帳」が最も多くなっています。



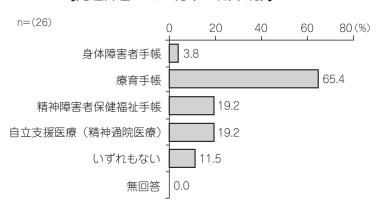
いずれもない | 0.0

無回答 ┃ 0.7

【発達障害のある方(18歳未満)】

いずれもない 2.5

無回答 ▮ 1.3



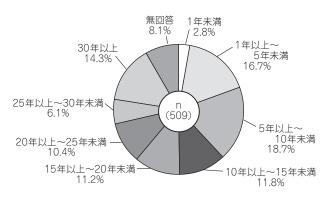


(2)ご家族や介助者について

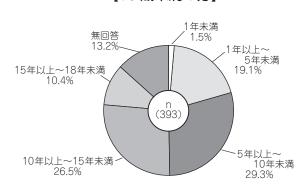
①主な介助者の介助継続年数

在宅の方(18歳以上)、18歳未満の方、発達障害のある方(18歳以上)では「5年以上~10年 未満」、発達障害のある方(18歳以上)では「30年以上」が最も多くなっています。

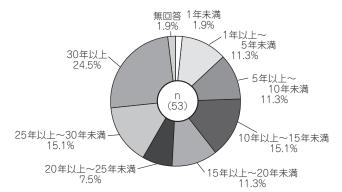
【在宅の方(18歳以上)】

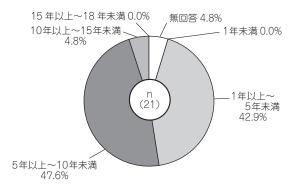


【18歳未満の方】



【発達障害のある方(18歳以上)】



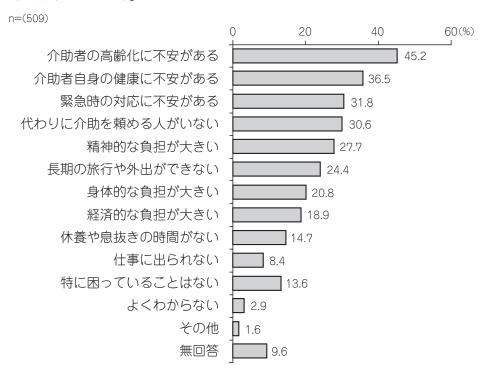




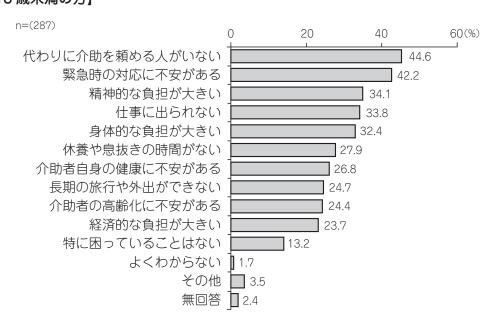
② 主な介助者が困っていること

在宅の方(18歳以上)及び発達障害のある方(18歳以上)では「介助者の高齢化に不安がある」、18歳未満の方では「代わりに介助を頼める人がいない」、発達障害のある方(18歳未満)では「緊急時の対応に不安がある」が最も多くなっています。

【在宅の方(18歳以上)】

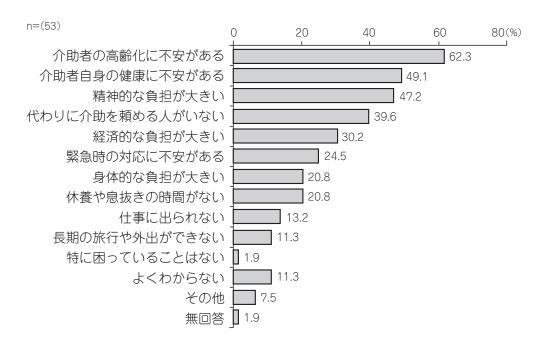


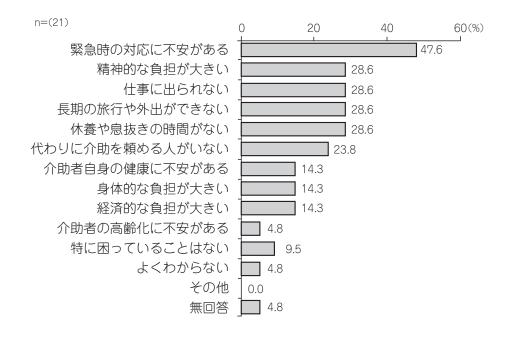
【18歳未満の方】





【発達障害のある方(18歳以上)】



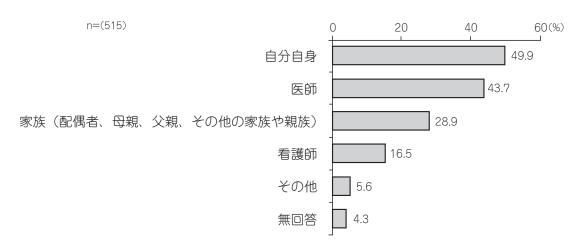




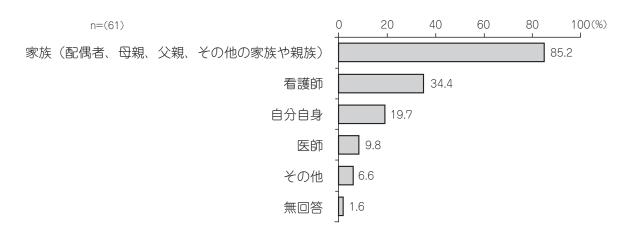
(3)医療的ケアを行っている人

在宅の方(18歳以上)では「自分自身」、18歳未満の方では「家族(配偶者、母親、父親、その他の家族や親族)」が最も多くなっています。

【在宅の方(18歳以上)】



【18歳未満の方】



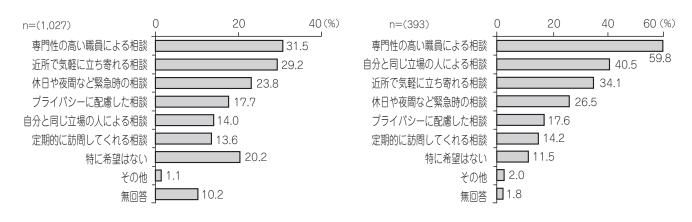


(4) 希望する相談制度

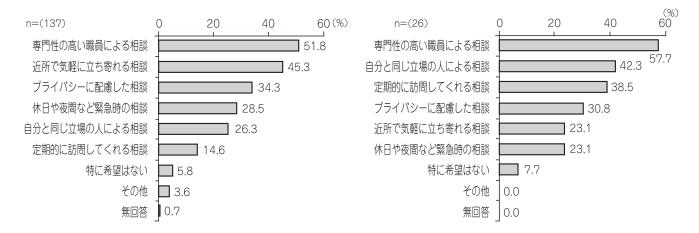
いずれも「専門性の高い職員による相談」が最も多くなっています。

【在宅の方(18歳以上)】

【18歳未満の方】



【発達障害のある方(18歳以上)】

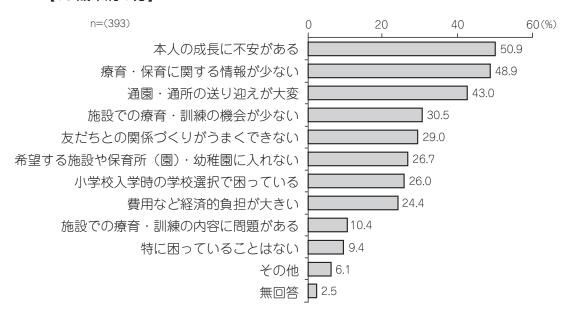


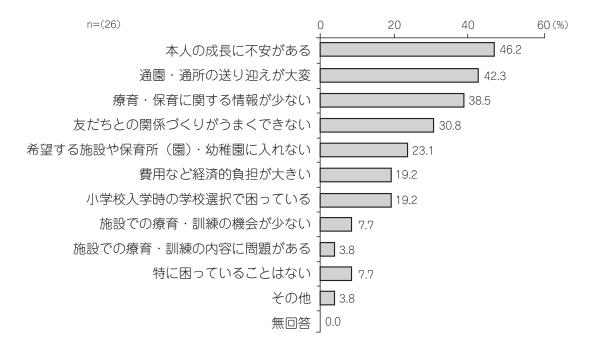


(5) 療育・保育について困っていること

いずれも「本人の成長に不安がある」が最も多くなっています。

【18歳未満の方】



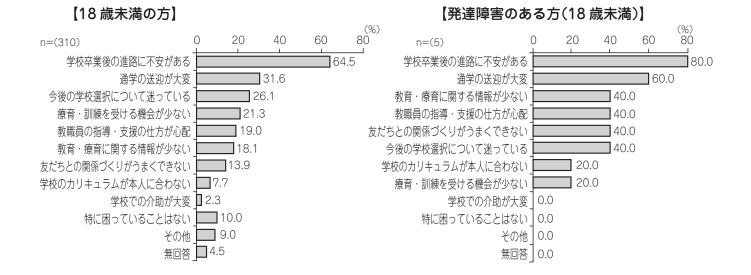




(6)学校・教育について

①学校・教育について困っていること

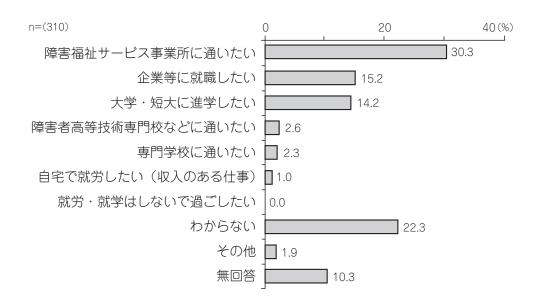
「学校卒業後の進路に不安がある」が特に多くなっています。



②学校卒業後の進路希望

「障害福祉サービス事業所(通所施設など)に通いたい」が最も多くなっています。

【18歳未満の方】



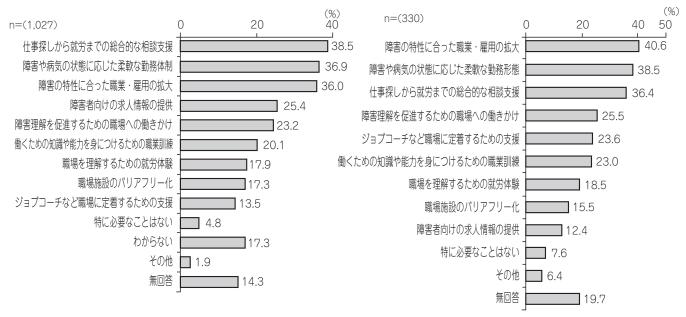


(7)一般就労のために必要なこと

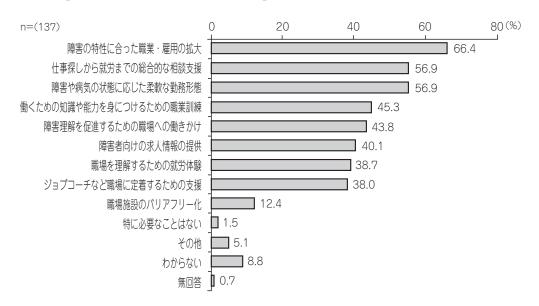
在宅の方(18歳以上)では「仕事探しから就労までの総合的な相談支援」、発達障害のある方(18歳以上)では「障害の特性に合った職業・雇用の拡大」が最も多くなっています。

【在宅の方(18歳以上)】

【施設に入所している方(18歳以上)】



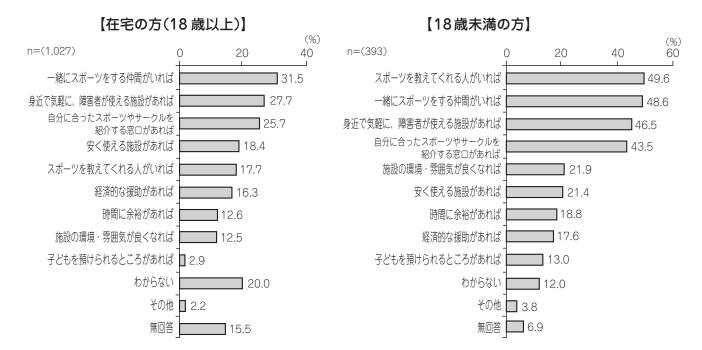
【発達障害のある方(18歳以上)】



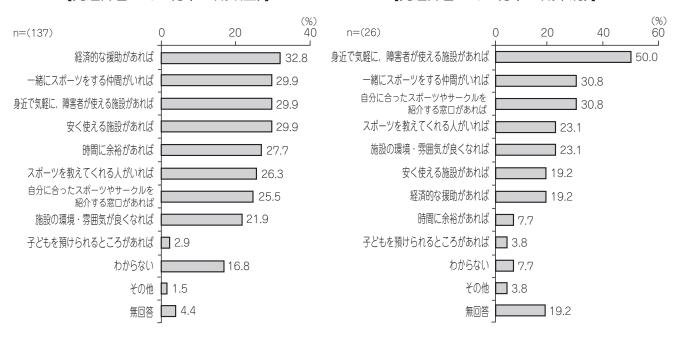


(8)障害者がスポーツ活動をより多く行うために必要なこと

在宅の方(18歳以上)では「一緒にスポーツをする仲間がいれば」、18歳未満の方では「スポーツを教えてくれる人がいれば」、発達障害のある方(18歳以上)では「経済的な援助があれば」、発達障害のある方(18歳未満)では「身近で気軽に、障害者が使える施設があれば」が最も多くなっています。



【発達障害のある方(18歳以上)】



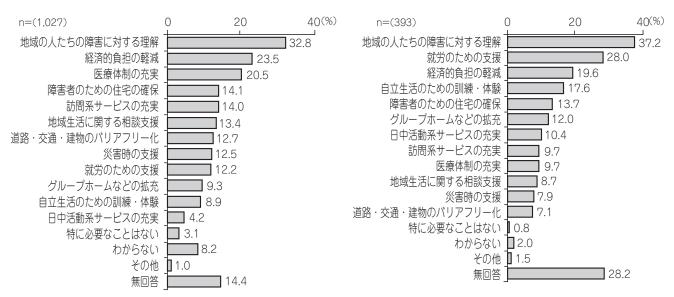


(9)地域で生活するために必要なこと

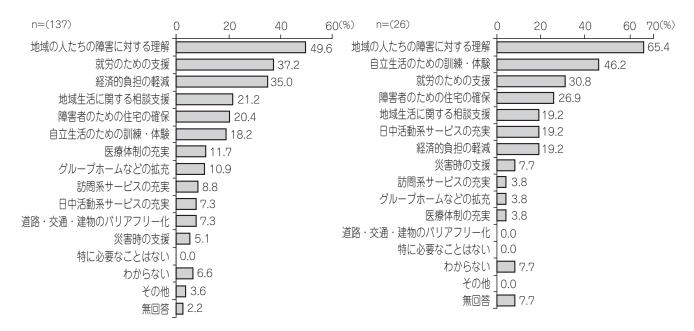
いずれも「地域の人たちの障害に対する理解」が最も多くなっています。

【在宅の方(18 歳以上)】

【18歳未満の方】



【発達障害のある方(18歳以上)】





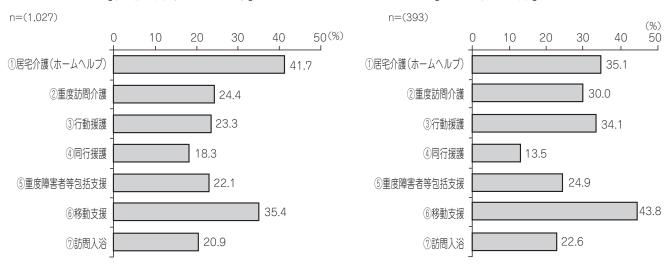
(10)サービス利用について

①訪問系サービスの利用意向

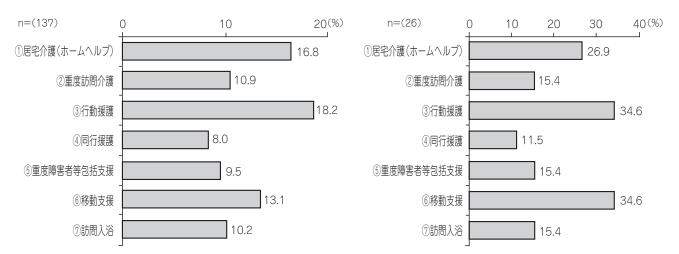
在宅の方(18歳以上)では「居宅介護(ホームヘルプ)」、18歳未満の方及び発達障害のある方(18歳未満)では「移動支援」、発達障害のある方(18歳以上)及び発達障害のある方(18歳未満)では「行動援護」が最も多くなっています。

【在宅の方(18歳以上)】

【18歳未満の方】



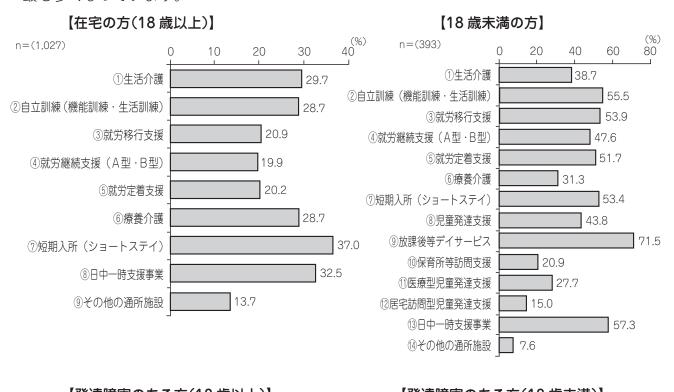
【発達障害のある方(18歳以上)】





②日中活動系サービスの利用意向

在宅の方(18歳以上)では「短期入所(ショートステイ)」、発達障害のある方(18歳以上)では「就労定着支援」、18歳未満の方、発達障害のある方(18歳未満)では「放課後等デイサービス」が最も多くなっています。

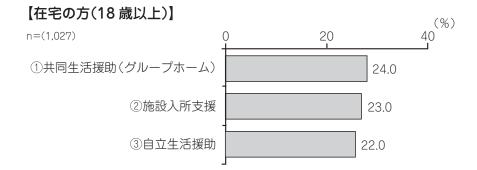


【発達障害のある方(18歳未満)】 【発達障害のある方(18歳以上)】 (%) 80 n = (26)n = (137)40 60 40 60 80 100 ①生活介護 30.8 ①生活介護 7.3 ②自立訓練 (機能訓練・生活訓練) 50.0 ②自立訓練(機能訓練·生活訓練) 24.1 57.7 ③就労移行支援 40.9 ③就労移行支援 ④就労継続支援(A型·B型) 57.7 ⑤就労定着支援 50.0 ④就労継続支援(A型·B型) 32.1 ⑥療養介護 19.2 ⑤就労定着支援 ⑦短期入所(ショートステイ) 42.3 ⑥療養介護 13.1 ⑧児童発達支援 73.1 ⑨放課後等デイサービス 80.8 ⑦短期入所(ショートステイ) ⑩保育所等訪問支援 42.3 ⑧日中一時支援事業 20.4 ①医療型児童発達支援 34.6 8.0 ⑨その他の通所施設 ⑫居宅訪問型児童発達支援 7.7 13日中一時支援事業 42.3 ⑭ その他の通所施設 □ 7.7

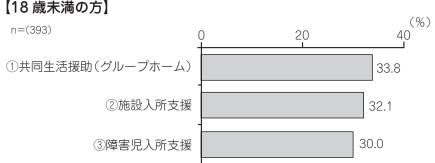


③居住系サービスの利用意向

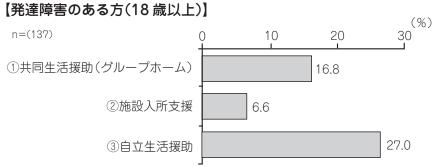
18 歳未満の方では、いずれのサービスの利用意向も3割を超えて高くなっています。



【18歳未満の方】



【発達障害のある方(18歳以上)】

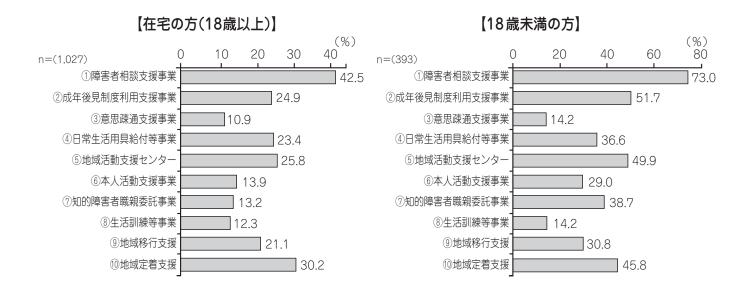




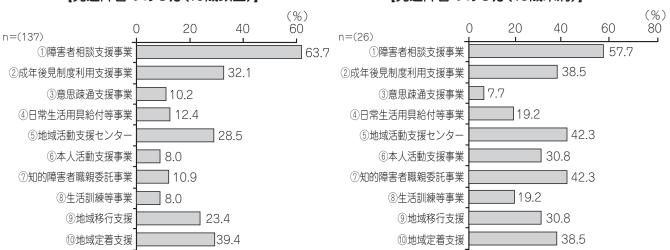


④地域生活支援事業の利用意向

いずれも利用意向は「障害者相談支援事業」が最も多くなっています。



【発達障害のある方(18歳以上)】

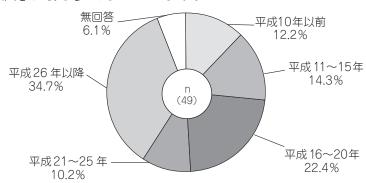




(11)サービス事業所について

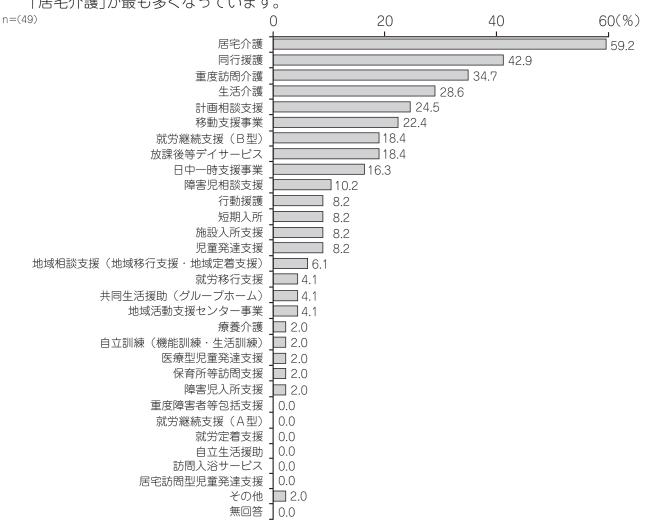
1開業年

「平成26年以降」が最も多くなっています。



②提供しているサービス

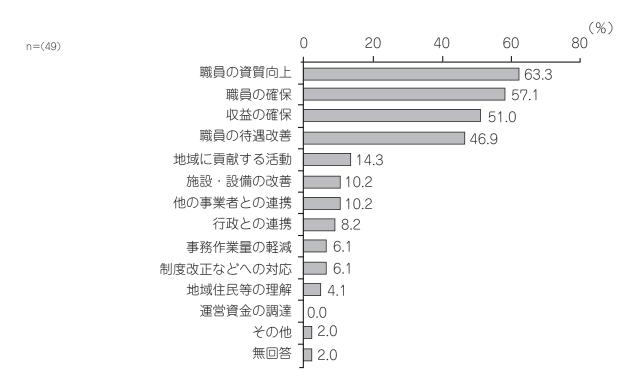
「居宅介護」が最も多くなっています。





③経営上の重視点

「職員の資質向上」が最も多くなっています。



④サービスを提供する上での課題

「休日や夜間の対応が難しい」が最も多くなっています。

